

## プログラム 9月30日(土)

第1会場  
ハイブリッド開催

盛岡市民文化ホール(マリオス) 2F 大ホール

9:00~11:00	<b>スポンサーシンポジウム 1</b> <b>【AD 新書～病態から導く、新規治療のポイント～】</b> 座長:天野 博雄(岩手医大) 宮地 良樹(静岡社会健康医学大学院大/京都大名誉教授)
SSY1-1	アトピー性皮膚炎における自然免疫の役割～IL-33、IL-25、TSLP を中心に～ 三井 広(山梨大)
SSY1-2	アトピー性皮膚炎における痒痒制御の重要性～IL-31 を中心に～ 川内 康弘(東京医大茨城医療センター)
SSY1-3	IL-4/13 とアトピー性皮膚炎～病態から考える共通点と相違点～ 井川 健(獨協医大)
SSY1-4	新時代を迎えたアトピー性皮膚炎治療～Type2 サイトカインを中心に～ 中原 剛士(九州大)
	共催:サノフィ株式会社
11:10~12:10	<b>教育講演 1</b> 座長:大塚 幹夫(福島県立医大)
EL1	悪性黒色腫 過去、現在、未来 宇原 久(札幌医大)
12:20~13:20	<b>ランチョンセミナー 1</b> <b>【アトピー性皮膚炎の新たな治療戦略～IL-13 の役割から～】</b> 座長:椋島 健治(京都大) 山崎 研志(東北大)
LS1-1	アトピー性皮膚炎の病態における 2 型サイトカインの役割～IL-13 を中心に～ 本田 哲也(浜松医大)
LS1-2	新規薬剤を用いたこれからのアトピー性皮膚炎の治療戦略～長期寛解を目指して～ 高橋 英俊(高木皮膚科診療所 北海道帯広市)
	共催:レオ ファーマ株式会社

13:30～14:30	<b>特別講演 1</b>	
		座長:宮地 良樹 (静岡社会健康医学大学院大/京都大名誉教授)
SL1	成熟スイッチの源 林 真理子(作家)	
14:30～14:40	<b>記念写真撮影</b>	
16:20～17:20	<b>共通講習【医療倫理】</b>	
		座長:樋口 哲也 (東邦大医療センター佐倉病院)
共通	インフォームド・コンセントの過去から未来 古田 淳一(筑波大医療情報マネジメント)	
17:30～18:30	<b>イブニングセミナー 1【Aiming High for Eczema/Atopic Dermatitis】</b>	
		座長:神戸 直智 (京都大) 天野 正宏 (宮崎大)
ES1-1	ウパダシチニブで目指す高い治療ゴール～150例の治療経験から～ 萩野 哲平(日本医大千葉北総病院)	
ES1-2	ゴールはここじゃない!より高い治療ゴールを目指したアトピー性皮膚炎治療 大塚 篤司(近畿大)	
		共催:アッヴィ合同会社

**第2会場  
ハイブリッド開催**

**盛岡市民文化ホール(マリオス) B1F 小ホール**

9:00～11:00	<b>シンポジウム 1【皮膚外科～外科手技習得のコツ～】</b>	
		座長:田村 敦志 (伊勢崎市民病院) 竹之内 辰也 (新潟県立がんセンター新潟病院)
SY1-1	皮膚外科 ザ・総論—基本手技と手術に際しての心構え— 竹之内 辰也(新潟県立がんセンター新潟病院)	
SY1-2	若手に伝えたい外科手技—記憶に残る症例にどのように対応したか 田村 敦志(伊勢崎市民病院)	
SY1-3	初心者のための植皮と局所皮弁の基本手技 芳賀 貴裕(気仙沼市立病院)	

11:10~12:10	<b>教育講演 2【ヘルペス感染のこれから】</b>	
		座長:赤坂 俊英(岩手医大名誉教授) 川村 龍吉(山梨大)
EL2-1	免疫抑制下におけるヘルペスウイルス感染症の課題と対策 浅田 秀夫(奈良県立医大)	
EL2-2	带状疱疹診療の未来予想図 渡辺 大輔(愛知医大)	
12:20~13:20	<b>ランチョンセミナー 2 【登場から5年、これからのトレムフィア®の役割を考える】</b>	
		座長:松下 貴史(金沢大) 石河 晃(東邦大)
LS2-1	掌蹠膿疱症と掌蹠膿疱症性骨関節炎の診療の手引きとトレムフィア®の位置づけ 井汲 菜摘(日本大)	
LS2-2	トレムフィア®は盛岡冷麺の様に粘り強く、伸びずに戦えるか? ~5年の成果、安全性、これからの課題に答える~ 山崎 文和(東海大)	
		共催:大鵬薬品工業株式会社/ヤンセンファーマ株式会社
14:50~15:50	<b>東部支部企画「研修医、学生からみた皮膚科」</b>	
		チューター:夏賀 健(北海道大) 岸部 麻里(旭川医大)
		※東部支部の各大学推薦による事前登録制です。 当日のご参加はお受けできません。
16:00~16:15	<b>会長講演</b>	
		天野 博雄(岩手医大)
16:20~17:20	<b>日本皮膚科学会 専門医指導医講習会</b>	
		座長:石河 晃(東邦大) 奥山 隆平(信州大)
指導医 1	専門医制度 Update 石河 晃(東邦大)	
指導医 2	専門医の受験・更新資格の変更点 今福 信一(福岡大)	

17:30~18:30		<b>イブニングセミナー 2【Sun Dermatology Seminar】</b>	座長:秋山 真志 (名古屋大) 川上 民裕 (東北医科薬科大)
ES2-1	水疱症と幹細胞の接点 夏賀 健(北海道大)		
ES2-2	患者に伴走する長期バイオ治療戦略~バイオの選び方~ 古田 淳一(筑波大)		
			共催:サンファーマ株式会社

**第3会場  
ハイブリッド開催** **いわて県民情報交流センター (アイーナ) 7F 小田島組☆ほ〜る**

9:00~10:00		<b>教育講演 3【酒さ・痤瘡治療 過去、現在、未来】</b>	座長:大槻 マミ太郎 (自治医大) 天野 正宏 (宮崎大)
EL3-1	酒皰治療:過去、現在、未来 山崎 研志(東北大)		
EL3-2	痤瘡治療の過去、現在、未来 林 伸和(虎の門病院)		
10:05~11:05		<b>教育講演 4【色素異常症・角化異常症 過去、現在、未来】</b>	座長:相場 節也 (松田会松田病院、東北大名誉教授) 澤村 大輔 (慈仁会尾野病院、弘前大名誉教授)
EL4-1	眼皮膚白皮症 過去、現在、未来 鈴木 民夫、岡村 賢、齊藤 亨、阿部 優子 (山形大)		
EL4-2	動物の手足の進化と、ちょっと変わった角化症たち 高橋 健造(琉球大)		
11:15~12:10		<b>一般演題 1【膠原病】</b>	座長:松崎 康司 (弘前大) 林 周次郎 (獨協医大)
O-1	近年の薬剤誘発性亜急性皮膚エリテマトーデスの特徴に関する検討 池田 高治、横山 華英、川上 民裕 東北医科薬科大		

- O-2 新潟大学皮膚科における全身性強皮症に対するリツキシマブの治療効果および評価方法の検討  
加勢 夕季乃<sup>1</sup>、濱 菜摘<sup>1</sup>、木村 春奈<sup>1</sup>、安齋 理<sup>1</sup>、富井 光一<sup>1</sup>、長谷川 瑛人<sup>1</sup>、林 良太<sup>1</sup>、阿部 理一郎<sup>1</sup>、木村 慎二<sup>2</sup>、五十嵐 文枝<sup>3</sup>、田畑 智<sup>3</sup>、富山 勝博<sup>4</sup>  
<sup>1</sup>新潟大、<sup>2</sup>新潟大リハビリテーション科、  
<sup>3</sup>新潟大医療技術部リハビリテーションセンター、<sup>4</sup>新潟市民病院
- O-3 抗 U3RNP 抗体、抗 Ki 抗体が検出された高齢者全身性強皮症の 1 例  
牧野 輝彦、要藤 歩美、藤田 邦子、大嶋 都、虎井 僚太郎、清水 忠道  
富山大
- O-4 好酸球性筋膜炎の 1 例  
曾我部 陽子<sup>1</sup>、竹内 陽一<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>前橋赤十字病院、<sup>2</sup>前橋赤十字病院リウマチ・腎臓内科
- O-5 魚鱗癬様皮疹を伴った好酸球性筋膜炎の 1 例  
松本 崇直<sup>1</sup>、梅本 尚可<sup>1</sup>、大瀧 薫<sup>1</sup>、小橋川 剛<sup>2</sup>、前川 武雄<sup>1</sup>、出光 俊郎<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>自治医大さいたま医療センター、<sup>2</sup>自治医大さいたま医療センターリウマチ膠原病科
- O-6\* Cancer-associated fasciitis-panniculitisと考えた 1 例  
吉留 佳代、奥澤 愛美、水田 貴大、端本 宇志、佐藤 貴浩  
防衛医大

## 12:20~13:20 ランチョンセミナー 3 【原発性腋窩多汗症】

座長:紺野 隆之 (山形大)

- LS3-1 ガイドラインが改訂され、腋窩多汗症治療で何がかわったのか? ~ソフピロニウム臭化物ゲルを中心に~  
大嶋 雄一郎(愛知医大)
- LS3-2 ソフピロニウム臭化物ゲルによる原発性腋窩多汗症の治療経験  
馬場 俊右(岩手医大)

共催:科研製薬株式会社

## 14:50~15:50 スイーツセミナー 1 【アトピー性皮膚炎における効果的な外用療法のために】

座長:長谷川 稔 (福井大)  
橋爪 秀夫 (磐田市立総合病院)

- SS1-1 患者とともに治療ゴールを達成するために~モイゼルトの活用法を考える~  
田中 暁生(広島大)
- SS1-2 外用療法の治療アドヒアランスを高めるために  
加藤 則人(京都府立医大)

共催:大塚製薬株式会社

16:20~17:15 一般演題 2 【遺伝病、その他】

座長:紺野 隆之 (山形大)  
赤坂 英二郎 (弘前大)

- O-7 肝膿瘍を契機に診断された Papillon-Lefevre syndrome の 1 例  
寺田 明莉<sup>1,2</sup>、村井 孝弥<sup>1,2</sup>、赤坂 英二郎<sup>1</sup>、松崎 康司<sup>1</sup>、中野 創<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>弘前大、<sup>2</sup>八戸市立市民病院
- O-8 Atypical progeroid syndrome の 1 例  
堺 則康<sup>1,2</sup>、稲垣 夏子<sup>2</sup>、金田 雅祐<sup>1</sup>、沼田 貴史<sup>1</sup>、田嶋 佐和子<sup>2</sup>、原田 和俊<sup>1</sup>、  
國松 淳和<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>東京医大、<sup>2</sup>東京医大遺伝子診療センター、<sup>3</sup>南多摩病院総合内科・膠原病内科
- O-9 NEMO 遺伝子 exon 4-10 の欠失がみられた色素失調症の 3 世代例  
奥山 智香子<sup>1</sup>、小泉 滋<sup>1</sup>、稲福 和宏<sup>1</sup>、赤坂 英二郎<sup>2</sup>、三上 裕太<sup>3</sup>、中村 洋介<sup>4</sup>  
<sup>1</sup>君津中央病院、<sup>2</sup>弘前大、<sup>3</sup>君津中央病院新生児科、<sup>4</sup>君津中央病院眼科
- O-10 冬山でのスマホ凍傷とピッケル凍傷～その現状と予防策について～  
光楽 文生  
諏訪中央病院
- O-11 外傷を契機に生じたうっ滞性皮膚潰瘍の 2 例  
中村 瞳<sup>1</sup>、御子柴 飛鳥<sup>1</sup>、木庭 幸子<sup>1</sup>、光楽 文生<sup>2</sup>、福澤 正男<sup>3</sup>、野口 美帆<sup>4</sup>、  
杠 俊介<sup>4</sup>、奥山 隆平<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>信州大、<sup>2</sup>諏訪中央病院、<sup>3</sup>伊那中央病院、<sup>4</sup>信州大形成外科
- O-12\* 異所性唾液腺腫のダーモスコピー所見に関する検討  
井上 清一郎<sup>1</sup>、前田 拓哉<sup>1</sup>、柳 輝希<sup>1</sup>、小林 仁<sup>2</sup>、氏家 英之<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>北海道大、<sup>2</sup>小林皮膚科クリニック 北海道札幌市

17:30~18:30 イブニングセミナー 3 【皮膚疾患の治療戦略 up to date】

座長:千貫 祐子 (島根大)

- ES3-1 知っておきたい！ 蕁麻疹の治療 UPDATE  
益田 浩司(京都府立医大)
- ES3-2 目が腫れた、口が腫れたという訴えの患者さんどう診察しますか？—血管性浮腫の診療  
の流れと治療について—  
福永 淳(大阪医科薬科大)

共催:田辺三菱製薬株式会社/帝國製薬株式会社

9:00~10:10

## 一般演題3【紅斑・血管炎、肉芽腫症、脂肪織疾患】

座長：岸部 麻里（旭川医大）  
村田 壺大（山形大）

- O-13 Giant cellulitis like sweet's syndrome の1例  
西村 和敏、宮脇 佳代、河野 奈央、小森 崇矢、白居 駿也、大塚 篤司  
近畿大
- O-14 Yao 症候群の日本人第1例  
高野 大河、岡田 寛文、宮内 ひとみ、杉原 夏子、神谷 浩二、小宮根 真弓、  
大槻 マミ太郎  
自治医大
- O-15\* IgA 血管炎にサイトメガロウイルス（CMV）感染症を合併した1例  
桑原 史朗<sup>1</sup>、高橋 千晶<sup>1</sup>、南部 藍子<sup>2</sup>、宮澤 愛梨<sup>1</sup>、松尾 梨沙<sup>1</sup>、竹田 恵子<sup>1</sup>、  
大坪 紗和<sup>1</sup>、菅野 恭子<sup>1</sup>、岸部 麻里<sup>1</sup>、山本 明美<sup>1</sup>、長谷川 千紘<sup>3</sup>、伊藤 文彦<sup>4</sup>  
<sup>1</sup>旭川医大、<sup>2</sup>旭川厚生病院、<sup>3</sup>旭川市立病院消化器内科、  
<sup>4</sup>永山皮膚科クリニック 北海道旭川市
- O-16\* COVID-19 罹患後に急性増悪した皮膚型結節性多発動脈炎の1例  
井汲 菜摘<sup>1</sup>、清水 美貴<sup>1</sup>、葉山 惟大<sup>1</sup>、副島 一考<sup>2</sup>、藤田 英樹<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>日本大、<sup>2</sup>日本大形成外科
- O-17\*\* 急速に水疱が多発した好酸球性多発血管炎性肉芽腫症の1例  
岩間 海仁<sup>1</sup>、原田 研<sup>1</sup>、福士 花恋<sup>1</sup>、滝吉 典子<sup>1</sup>、渡邊 里奈<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>青森県立中央病院、<sup>2</sup>青森県立中央病院リウマチ膠原病内科
- O-18\*\* 破裂により大量出血をきたした浅側頭動脈瘤  
吉川 未雪、六戸 大樹、齋藤 尚矢、松崎 康司、中野 創、澤村 大輔  
弘前大
- O-19 免疫抑制患者に発症した肛門部マラコプラキアの1例  
齊藤 日向子、尾松 淳、高崎 侑子、大筋 由里香、秋山 佑子、小谷 紘史、榊原 萌、  
須永 真司、吉崎 麻子、宮川 卓也、佐藤 伸一  
東京大
- O-20 Orofacial granulomatosis の発症を契機に Crohn 病の診断に至った小児例  
森本 広樹<sup>1</sup>、栗原 和生<sup>1</sup>、島内 隆寿<sup>1</sup>、藤山 俊晴<sup>1</sup>、伊藤 泰介<sup>1</sup>、磯部 裕介<sup>2</sup>、  
犬塚 祐介<sup>2</sup>、加藤 由希子<sup>2</sup>、安岡 竜平<sup>2</sup>、夏目 統<sup>2</sup>、本田 哲也<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>浜松医大、<sup>2</sup>浜松医大小児科
- O-21\* 皮下結節性脂肪壊死症の2例  
近藤 光恵、津村 協子、善家 由香理、高見澤 美月、大竹 美乃里、館脇 恩、  
三井 純雪、新井 達  
聖路加国際病院

## 10:10~11:10 一般演題 4 【壊疽性膿皮症】

座長:木庭 幸子 (信州大)  
花見 由華 (福島県立医大)

- 0-22 頭部に限局して発症した潰瘍型壊疽性膿皮症の1例  
鈴木 友博、小林 研太、内川 理紗、野村 彩乃、伊東 可寛、中村 善雄、船越 建、  
天谷 雅行、平井 郁子  
慶應義塾大
- 0-23\* アダリムマブからセルトリズマブペゴルへのバイオスイッチが有効だった壊疽性膿皮症の1例  
木村 成穂、内山 明彦、遠藤 雪恵、茂木 精一郎  
群馬大
- 0-24 リベド血管症の患者に外傷を契機に生じた壊疽性膿皮症の1例  
向山 竜人<sup>1</sup>、遠藤 麻衣<sup>1</sup>、猪狩 翔平<sup>1</sup>、石川 真郷<sup>1</sup>、平岩 朋子<sup>1</sup>、山本 俊幸<sup>1</sup>、  
三浦 貴子<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>福島県立医大、<sup>2</sup>南やのめ皮膚科クリニック 福島県福島市
- 0-25<sup>+</sup> 膀胱癌の外尿道口転移が疑われた陰茎の壊疽性膿皮症  
宮原 華子<sup>1</sup>、本田 理恵<sup>1</sup>、加倉井 真主<sup>1</sup>、伊藤 周作<sup>1</sup>、堤 雅一<sup>2</sup>、田知 広明<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>日立製作所日立総合病院、<sup>2</sup>日立製作所日立総合病院泌尿器科、  
<sup>3</sup>日立製作所日立総合病院呼吸器内科
- 0-26\* 難治性皮膚潰瘍を形成し植皮術を行った壊疽性膿皮症の1例  
齋藤 尚矢<sup>1</sup>、相楽 千尋<sup>1</sup>、相沢 雪月<sup>1</sup>、寺田 明莉<sup>1</sup>、赤坂 英二郎<sup>1</sup>、中野 創<sup>1</sup>、  
澤村 大輔<sup>1</sup>、中島 康爾<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>弘前大、<sup>2</sup>弘前総合医療センター
- 0-27<sup>+</sup> 壊疽性膿皮症の皮膚病変部における好中球細胞外トラップ形成～臨床型別の比較検討～  
石川 真郷、山本 俊幸  
福島県立医大
- 0-28<sup>+</sup> 腸管侵襲が疑われた壊疽性膿皮症の1例  
長岡 さゆこ、野老 翔雲、杉田 瑞明、高橋 亨太、原 侑可、本郷 孝幸、吉田 愛、  
池上 徹栄、林 周次郎、井川 健  
獨協医大

## 11:15~12:05 一般演題 5 【角化異常症】

座長:井川 哲子 (旭川医大)  
渡部 大輔 (岩手医大)

- 0-29 KRT9のhotspot領域外に病的バリエントを認めたVoerner型掌蹠角化症の1例  
千葉 倫子<sup>1</sup>、浅野 善英<sup>1</sup>、武市 拓也<sup>2</sup>、秋山 真志<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>東北大、<sup>2</sup>名古屋大



- O-30 コロナワクチン投与後に発症した口腔内扁平苔癬の2例  
松尾 梨沙<sup>1</sup>、竹田 恵子<sup>1</sup>、岸部 麻里<sup>1</sup>、山本 明美<sup>1</sup>、岡 久美子<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>旭川医大、<sup>2</sup>旭川医大歯科口腔外科
- O-31 左第3指に限局した爪扁平苔癬の1例  
山本 美友貴、大塚 幹夫、山本 俊幸  
福島県立医大
- O-32 セクキヌマブが奏功した毛孔性紅色靴糠疹続発性紅皮症の1例  
齊藤 連、安部 文人、樋口 哲也  
東邦大医療センター佐倉病院
- O-33 診断と治療に苦慮した CARD14 遺伝子変異を伴った毛孔性紅色靴糠疹の1例  
軽部 大希、神谷 浩二、小宮根 真弓、大槻 マミ太郎  
自治医大
- O-34\* 演題取り下げ
- O-35\* Aquagenic wrinkling of the palms の2例  
小松 彩友香<sup>1</sup>、肥田 時征<sup>2</sup>、黄倉 真恵<sup>2</sup>、宇原 久<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>NTT東日本札幌病院、<sup>2</sup>札幌医大

12:20~13:20 ランチョンセミナー4【乾癬と掌蹠膿疱症に対するIL-23阻害薬への期待】

座長:山中 恵一(三重大)  
林 伸和(虎の門病院)

- LS4-1 待っていては始まらない、乾癬・PPP 地域連携の具体的実践  
田口 詩路麻(水戸協同病院)
- LS4-2 患者とのコミュニケーションから考える乾癬治療～高い治療目標を達成する意義～  
遠藤 幸紀(東京慈恵会医大柏病院)

共催:アッヴィ合同会社

14:50~15:50 スイーツセミナー2【Committing in a better outcome for patients】

座長:森実 真(岡山大)  
奥山 隆平(信州大)

- SS2-1 高い維持目標とその持続が示すもの～ビメキズマブへの期待～  
馬屋原 孝恒(岡山赤十字病院)
- SS2-2 PASI クリアの意義～患者さんと医師の value～  
国定 充(兵庫県立はりま姫路総合医療センター)

共催:ユーシービージャパン株式会社

第5会場  
現地開催

## いわて県民情報交流センター（アイーナ） 8F 803

9月30日（土）  
プログラム

9:00～10:05

## 一般演題 6 【治療・感染症①】

座長：藤村 卓（東北大）  
野老 翔雲（獨協医大）

- O-36 凍傷治療～諏訪中央病院において高気圧酸素療法を行った 64 症例についての検討～  
光楽 文生  
諏訪中央病院
- O-37 RECELL<sup>®</sup>自家細胞採取・非培養細胞懸濁液作製キットを用いた熱傷の 3 症例  
佐藤 晴香<sup>1</sup>、能登 舞<sup>1</sup>、石塚 大<sup>1</sup>、赤坂 有妃子<sup>1</sup>、伊藤 拓<sup>1</sup>、小松田 恵理子<sup>1</sup>、  
熊谷 史子<sup>1</sup>、堀江 沙織<sup>1</sup>、佐藤 貴彦<sup>1</sup>、佐藤 有里子<sup>1</sup>、東海林 怜<sup>1</sup>、豊島 あや<sup>1</sup>、  
亀山 孔明<sup>2</sup>、平澤 暢史<sup>2</sup>、河野 通浩<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>秋田大、<sup>2</sup>秋田大高度救命救急センター
- O-38 耳輪部の皮膚悪性腫瘍切除後の再建  
瀬川 康二郎<sup>1</sup>、芳賀 貴裕<sup>1</sup>、高橋 拓矢<sup>2</sup>、金城 賢吾<sup>3</sup>、宮崎 優大<sup>4</sup>  
<sup>1</sup>気仙沼市立病院、<sup>2</sup>東北大、<sup>3</sup>みやぎ県南中核病院、<sup>4</sup>気仙沼市立病院初期研修医
- O-39<sup>†</sup> COVID-19 ワクチン接種後に発症した内臓播種性水痘・帯状ウィルス感染症の 1 例  
宮崎 安洋<sup>1</sup>、松林 俊佑<sup>1</sup>、長田 侑<sup>2</sup>、満尾 晶子<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>国立災害医療センター、<sup>2</sup>同膠原病・リウマチ内科
- O-40 非典型的な帯状疱疹における RNA in situ hybridization 法を用いた水痘・帯状疱疹ウ  
イルスの検出  
内山 恵理、安澤 数史、山口 礼門、藤井 俊樹、清水 晶  
金沢医大
- O-41 1 歳男児に生じた肛門の尖圭コンジローマの 1 例  
盛岡 拓哉、大嶋 雄一郎、渡辺 大輔  
愛知医大
- O-42<sup>\*</sup> 顔面に皮下膿瘍を形成した USA300 型 CA-MRSA 感染症の 1 例  
山本 容子<sup>1</sup>、中村 造<sup>2</sup>、原田 和俊<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>東京医大、<sup>2</sup>東京医大感染制御部

10:05～11:05

## 一般演題 7 【感染症②】

座長：小川 陽一（山梨大）  
藤山 俊晴（浜松医大）

- O-43<sup>†</sup> レンバチニブとの関連が疑われた Pott's puffy tumor の 1 例  
武藤 容典、岡本 崇、三井 広、島田 眞路、川村 龍吉  
山梨大

- 0-44\* 悪性黒色腫に対してペンプロリズマブ術後補助療法中に生じた放線菌の1例  
藤本 麻記子<sup>1</sup>、尾松 淳<sup>1</sup>、三宅 知美<sup>1</sup>、宮川 卓也<sup>1</sup>、佐藤 伸一<sup>1</sup>、奥川 周<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>東京大、<sup>2</sup>東京大感染症内科
- 0-45 ダーモスコピーで皮丘平行パターンを認めた足底黒癬  
齋川 真子<sup>1</sup>、木村 有太子<sup>1</sup>、猪狩 友佳<sup>1</sup>、岸 龍馬<sup>1</sup>、宮田 彩可<sup>1</sup>、比留間 政太郎<sup>2</sup>、  
田中 勝<sup>3</sup>、矢口 貴志<sup>4</sup>、金子 高英<sup>1</sup>、高森 建二<sup>1</sup>、須賀 康<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>順天堂大附属浦安病院、<sup>2</sup>お茶の水真菌アレルギー研究所、  
<sup>3</sup>東京女子医大附属足立医療センター、<sup>4</sup>千葉大真菌医学研究センター
- 0-46 組織学的に有棘細胞癌との鑑別を要した *Exophiala spinifera* による黒色真菌症  
畠中 優、山本 真有子、中島 英貴、中島 喜美子、中井 浩三  
高知大
- 0-47† 過去20年間に金沢医科大学皮膚科で同定した *Trichophyton erinacei* の分子疫学的  
検討  
竹田 公信、多賀 史晃、安澤 数史、清水 晶  
金沢医大
- 0-48† 日本紅斑熱多発地域における住民の各種マダニ媒介病原体に対する抗体価調査  
近藤 誠<sup>1</sup>、宮崎 光一<sup>2</sup>、中川 十夢<sup>2</sup>、中村 文香<sup>1</sup>、山添 尚久<sup>2</sup>、山中 恵一<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>三重大、<sup>2</sup>南伊勢町立病院内科
- 0-49† LAMP法による疥癬虫検出の試み  
岡田 寛文、宮内 ひとみ、佐藤 篤子、小宮根 真弓、大槻 マミ太郎  
自治医大

11:15~12:05

## 一般演題8【皮膚付属器疾患】

座長:伊藤 泰介(浜松医大)  
高橋 岳浩(東北大)

- 0-50 エンホルツマブ ベドチン (EV) 療法中に全身性無汗症を生じた1例  
住谷 淳治、鄭 韓英、吉谷 州太、小野 祥子、金田 一真、福永 淳、森脇 真一  
大阪医科薬科大
- 0-51† 当院におけるアダリムマブによる化膿性汗腺炎(慢性臀部膿皮症)の治療について  
森 康記<sup>1</sup>、佐々木 夢希<sup>1</sup>、土橋 りさ<sup>1</sup>、梁川 志保<sup>1</sup>、古川 真衣子<sup>2</sup>、吉岡 和佳子<sup>2</sup>、  
後藤 真紀<sup>2</sup>、加藤 毬乃<sup>3</sup>、菅 慶子<sup>4</sup>  
<sup>1</sup>岩手県立中央病院、<sup>2</sup>岩手医大、<sup>3</sup>岩手県立磐井病院、  
<sup>4</sup>菅整形外科皮膚科クリニック 岩手県二戸市
- 0-52† 難治性円形脱毛症に対して、エキシマレーザー・UVA1の比較照射を行った3例  
山本 礼、榎本 由季、櫻井 麻衣、金山 佳史、井汲 今日子、森田 明理  
名古屋市立大
- 0-53 汎発性円形脱毛症に慢性特発性血小板減少性紫斑病を併発した1例  
小島 里奈<sup>1</sup>、中嶋 康博<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>大阪公立大、<sup>2</sup>大阪公立大血液内科・造血細胞移植科

- O-54 右胸部に生じ大胸筋までの浸潤を認めた原発不明腺癌の1例  
尾関 隆広、森田 明理、加藤 裕史、吉満 真紀、中村 元樹、安井 由希子、加納 慎二  
名古屋市立大

12:20~13:20 ランチョンセミナー 5 【遺伝性血管性浮腫の診断と治療】

座長:清水 忠道(富山大)  
宇原 久(札幌医大)

- LS5-1 HAE患者のQOL改善を目指して  
岡本 崇(山梨大)
- LS5-2 HAEかも?そのときのために知っておきたいポイント  
河野 通浩(秋田大)

共催:武田薬品工業株式会社

14:50~15:50 スイーツセミナー 3 【リンパ腫】

座長:阿部 理一郎(新潟大)

- SS3-1 菌状息肉症の治療:進行期移行期に選択すべき薬剤は?  
藤村 卓(東北大)
- SS3-2 皮膚リンパ腫におけるバイオマーカーについて  
清原 英司(大阪大)

共催:株式会社ミノファージェン製薬

16:20~17:20 一般演題 9 【悪性黒色腫、代謝異常症】

座長:肥田 時征(札幌医大)  
三井 広(山梨大)

- O-55 後頭部巨大悪性黒色腫の1例  
和泉 光晃、高井 彩也華、四十竹 麗、雷 小峰、小泉 滋、森 龍彦、中村 泰大  
埼玉医大国際医療センター
- O-56 臍部に生じた悪性黒色腫の1例  
齋藤 拓郎、後藤 啓元、市川 彩夏、北川 敬之、波部 幸司、山中 恵一  
三重大
- O-57 ニボルマブ・イピリムマブ併用療法に伴い溶血性貧血を生じた爪部悪性黒色腫の1例  
中島 理子、齋藤 晋太郎、千田 瑞希、中島 瑞穂、山崎 咲保里、安田 正人、  
茂木 精一郎  
群馬大
- O-58 顔面に生じた皮膚限局性アミロイドーシスの1例  
吉岡 和佳子、三浦 慎平、渡辺 彩乃、渡部 大輔、天野 博雄  
岩手医大

O-59<sup>†</sup> トランスサイレチン型 (ATTR) 心アミロイドーシスにおける無疹部皮膚生検の有用性の検討  
富田 央澄<sup>1</sup>、三井 広<sup>1</sup>、木下 真直<sup>1</sup>、島田 眞路<sup>1</sup>、川村 龍吉<sup>1</sup>、中村 和人<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>山梨大、<sup>2</sup>山梨大循環器内科

O-60<sup>†</sup> 当科で経験した壊血病の成人例 5 例  
石川 優人<sup>1</sup>、安島 さやか<sup>2</sup>、橋爪 秀夫<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>磐田市立総合病院、<sup>2</sup>浜松医大

17:30~18:30 **イブニングセミナー 4**  
**【実臨床で見てきたホスラブコナゾールの実力～リアルワールドエビデンスを踏まえた最新治療～】**

座長:常深 祐一郎 (埼玉医大)

ES4-1 ホスラブコナゾールを用いた爪白癬治療  
～外用治療で難治な症例をネイリン<sup>®</sup>内服治療に切り替えてみて～  
井上 剛 (岩手医大)

ES4-2 高齢者に対するホスラブコナゾールを用いた爪白癬治療  
～当院における症例からの考察を踏まえて～  
畑 康樹 (神奈川はた皮膚科クリニック 神奈川県横浜市)

共催:佐藤製薬株式会社/エーザイ株式会社

第6会場  
現地開催

**いわて県民情報交流センター (アイーナ) 8F 812**

9:00~9:45 **一般演題 10 【乾癬、膿疱症】**

座長:安田 正人 (群馬大)  
山川 岳洋 (秋田大)

O-61 好酸球性膿疱性毛包炎の典型例  
阿部 夏実、宮野 恭平、中村 晃一郎、常深 祐一郎  
埼玉医大

O-62<sup>†</sup> 尋常性乾癬の生物学的製剤治療中に湿疹続発性紅皮症となり JAK 阻害薬で治療した 1 例  
安藤 貴代、軽部 大希、杉原 夏子、桑原 理、佐藤 篤子、神谷 浩二、小宮根 真弓、  
大槻 マミ太郎  
自治医大

O-63<sup>†</sup> 「乾癬」に対して生物学的製剤をどう選んできたか？  
岡田 克之  
桐生厚生総合病院

O-64<sup>†</sup> 当院でビメキズマブを投与した乾癬患者の検討  
内堀 貴文、柴田 知之、大嶋 雄一郎、渡辺 大輔  
愛知医大

- O-65\* 顆粒吸着療法・セクキヌマブ投与にて治療を行った汎発性膿疱性乾癬の1例  
三治 聖平、野々垣 彰、千葉 一恵、古山 千晶、加藤 和夏、小原 明希、玉木 毅  
国立国際医療研究センター病院

9:45~11:00 一般演題 11 【水疱症】

座長：遠藤 雪恵（群馬大）  
泉 健太郎（北海道大）

- O-66\* 新規 COL7A1 遺伝子ミスセンス変異を有する優性栄養障害型表皮水疱症（痒疹型）の1例  
今村 菜奈<sup>1</sup>、吉原 渚<sup>1</sup>、丸 玲奈<sup>1</sup>、松田 晃徳<sup>1</sup>、中野 創<sup>2</sup>、赤坂 英二郎<sup>2</sup>、池田 志孝<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>順天堂大、<sup>2</sup>弘前大
- O-67 妊婦に発症し治療に難渋した尋常性天疱瘡の1例  
加藤 峰幸<sup>1</sup>、宮川 秀美<sup>1</sup>、大國谷 彰人<sup>1</sup>、松田 美奈子<sup>2</sup>、石井 秀明<sup>3</sup>、鹿野 泰寛<sup>4</sup>、重原 庸哉<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>都立多摩総合医療センター、<sup>2</sup>都立多摩総合医療センター産婦人科、<sup>3</sup>都立多摩総合医療センター内分泌代謝内科、<sup>4</sup>都立多摩総合医療センター救急・総合診療科
- O-68 猫咬傷による蜂窩織炎を契機に一過性に増悪した皮膚型尋常性天疱瘡の1例  
朝比奈 泰彦、小野 紀子、金 理紗、伊東 可寛、野村 彩乃、平井 郁子、足立 剛也、大内 健嗣、天谷 雅行、高橋 勇人  
慶應義塾大
- O-69† 群馬大学皮膚科で入院加療を行った天疱瘡45例のまとめ—特に初期治療における免疫グロブリン大量静注療法の有用性について—  
遠藤 雪恵<sup>1</sup>、西尾 麻由<sup>1</sup>、岡 愛菜<sup>1</sup>、栗山 裕子<sup>1</sup>、小坂 啓寿<sup>1</sup>、中島 瑞穂<sup>1</sup>、金 滋仁<sup>1,2</sup>、井上 裕太<sup>1</sup>、齋藤 晋太郎<sup>1</sup>、石川 真衣<sup>1</sup>、内山 明彦<sup>1</sup>、安田 正人<sup>1</sup>、茂木 精一郎<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>群馬大、<sup>2</sup>石井病院
- O-70 紅皮症を呈した線状 IgA/IgG 水疱性皮膚症の1例  
澤城 晴名<sup>1</sup>、矢尾板 優<sup>1</sup>、古賀 浩嗣<sup>2</sup>、石井 文人<sup>2</sup>、田村 政昭<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>佐野厚生総合病院、<sup>2</sup>久留米大
- O-71 抗デスマグレイン 1IgA 抗体が陽性であった IgA 天疱瘡の1例  
澤村 清伸<sup>1</sup>、久保田 典子<sup>1</sup>、高野 彩<sup>1</sup>、石井 良征<sup>1</sup>、Teye Twesi<sup>2</sup>、古賀 浩嗣<sup>2</sup>、石井 文人<sup>2</sup>、乃村 俊史<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>筑波大、<sup>2</sup>久留米大
- O-72† 水疱性類天疱瘡における好塩基球活性化と末梢血好塩基球数の低下は Bullous Pemphigoid Disease Area Index (BPDAI) と相関する  
川村 拓也<sup>1</sup>、泉 健太郎<sup>1</sup>、渡辺 陽久<sup>2</sup>、眞井 洋輔<sup>1</sup>、眞井 翔子<sup>1</sup>、片山 奨<sup>1</sup>、葎本 倫大<sup>1</sup>、氏家 韻欣<sup>1</sup>、氏家 英之<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>北海道大、<sup>2</sup>北海道大歯学部口腔診断内科

- 0-73\* 免疫グロブリン大量療法 (IVIG) 後に著明な血小板減少をきたした 1 例  
塚本 智大<sup>1</sup>、田中 愛実<sup>1</sup>、森 愛菜<sup>1</sup>、後田 優香<sup>2</sup>、西川 陽太郎<sup>1</sup>、天野 正宏<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>宮崎大、<sup>2</sup>宮崎県立延岡病院

12:20~13:20 **ランチョンセミナー 6**  
**【Understanding and Managing Musculoskeletal Burden in Psoriasis】**

座長:小宮根 真弓 (自治医大)

- LS6-1 乾癬性関節炎の早期診断・治療における皮膚科医の果たす役割は?  
新井 達 (聖路加国際病院)

- LS6-2 乾癬に伴う関節症状治療におけるリスクベネフィット  
岡田 正人 (聖路加国際病院 Immuno-Rheumatology Center)

共催:アムジエン株式会社 メディカルアフェアーズ本部

14:50~15:50 **スイーツセミナー 4**

座長:川村 龍吉 (山梨大)

- SS4 手掌多汗症治療の展望  
中澤 慎介 (富士宮市立病院)

共催:久光製薬株式会社

17:30~18:30 **イブニングセミナー 5**  
**【皮膚科医が知っておきたい発熱と膿疱を伴う皮膚疾患の診療のポイント】**

座長:浅野 善英 (東北大)  
天谷 雅行 (慶應義塾大)

- ES5-1 膿疱性乾癬 up to date 生活の質改善から治療の進展まで  
葉山 惟大 (日本大板橋病院)

- ES5-2 汎発性膿疱性乾癬の鑑別診断~そこには意外な疾患も~  
藤田 英樹 (日本大)

共催:日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社 医薬開発本部

**ハンズオン会場** **盛岡地域交流センター (マリオス) 5F 第2会議室**

10:00~12:00 **ハンズオンセミナー【レーザー】**

オーガナイザー:須賀 康 (順天堂大浦安病院)

- HS これから始めるレーザーの基礎  
木村 有太子 (ドクターSPA・クリニック 東京都渋谷区)

協力:共催:株式会社ジェイメック

M&M 会場  
ハイブリッド開催

盛岡地域交流センター (マリオス) 18F 会議室 188

16:50~18:50 日本皮膚科学会 キャリア支援委員会企画 メンター&メンティーの相談会 (M&M)

座長: 菅 裕司 (札幌医大)  
能登 舞 (秋田大)

あなたの前に広がる多様なキャリアパス

東部支部 M&M 相談会企画 WG

井川 哲子 (旭川医大)、伊藤 明子 (ながたクリニック)、角田 加奈子 (岩手医大)、  
菅 裕司 (札幌医大)、能登 舞 (秋田大)、皆川 智子 (弘前大)